

細川コレクションの

あれこれ



初公開!

《孔子像》
江戸時代(17~19世紀)
永青文庫所蔵
熊本県立美術館保管



2022年
1月8日[土] ≪ 3月21日[月・祝]

熊本県立美術館「本館」別棟展示室

●前期展示: 1月8日(土)~2月13日(日) ●後期展示: 2月15日(火)~3月21日(月・祝) ※会期中に一部展示替えを行います。
■開館時間: 午前9時30分~午後5時15分(入館は午後4時45分まで)
■休館日: 1月11日・17日・24日・31日・2月7日・14日・21日・3月7日・14日
2月28日(月)は、一障がいのある方々のための鑑賞デーとして開館。
■観覧料 / 一般210円(160円)、大学生130円(100円)
※高校生以下無料、障がい者手帳をお持ちの方無料。(内は20名以上の団体料金)



美術館 HP

洋楽の



《ヴィシュヌ立像》
インド、ポスト・グプタ時代
(7~8世紀)
永青文庫所蔵
熊本県立美術館保管



国指定重要文化財《洋楽図屏風》(上/左隻・部分 後期展示、下/右隻・部分 前期展示)
桃山時代(16世紀) 永青文庫所蔵 熊本県立美術館寄託

主催: 熊本県立美術館 / 熊本県教育委員会、熊本日日新聞社、RKK熊本放送 特別協力: 公益財団法人永青文庫 協力:



細川コレクションの

あれこれ



お腹を抱えたお坊さん
《僧形坐像》タイ、チャクリー王朝(19世紀)
永青文庫所蔵 熊本県立美術館保管

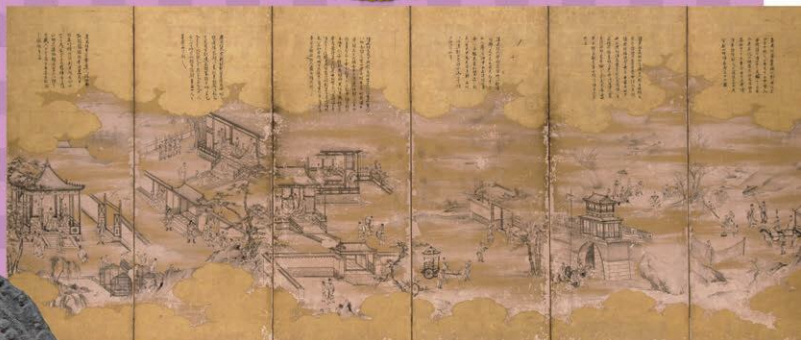


永青文庫が所蔵する細川コレクションには、様々な時代や分野の美術品がありますが、本展覧会では、3つのテーマのもとに学芸員イチオシの細川コレクションを展示し、「あれも細川コレクションだったのか!」や、「細川コレクションによってこんなこともわかるのか!」といった発見や驚きを提供します。

なかでも、令和2年度(2020年度)に当館が実施した永青文庫預り品調査において見いだされたブロンズ製の孔子像は、今回が初公開の作品!孔子と言えば、誰もが知る儒教の始祖ですが、そもそも孔子とはどのような人物だったのでしょうか?知っているようで知らない孔子の人となりや、儒教にまつわる美術をご紹介します。

また、国指定重要文化財《洋人奏楽図屏風》は、桃山時代(16世紀)に日本人絵師が制作した作品で、リュートやハープを奏でながら語らう貴人や、葡萄の収穫など、西洋的なモチーフが盛りだくさん。葡萄酒醸造をはじめとして細川家に浸透した洋風文化とともに紹介します。

このほか、細川家16代当主・細川護立が収集したアジアの仏像や神像を展示します。日本の仏像とは異なるエキゾチックな世界をお楽しみください。



儒教浸透に一役、明君と暗君の事績

《帝鑑図屏風》桃山時代(17世紀) 永青文庫所蔵 熊本県立美術館寄託



質実剛健の孔門十哲

《子路像》江戸時代(17~19世紀)
永青文庫所蔵 熊本県立美術館保管



美しい姿態でくつろぐ姿のほとけ

《弥勒菩薩坐像》インド、パーラ時代(8~10世紀)
永青文庫所蔵 熊本県立美術館保管



<交通案内>

- ※「熊本地震」の影響により、通行規制が行なわれています。変動の可能性がありますので、詳しくは当館までご確認ください。
- バス、「熊本桜町バスターミナル」下車、城彩苑内を通過し、歩いて15分、またはバスターミナルで熊本城周遊バス(通称しろめぐりん)に乗り換え、「熊本城・二の丸駐車場」下車、歩いて3分「熊本城周遊バス」は、JR熊本駅前起点、時計回りの運行です
- 市電、「熊本城・市役所前」または「花畑町」下車、歩いて15分
- JR/熊本駅から熊本城周遊バスで「熊本城・二の丸駐車場」下車、歩いて3分上熊本駅からタクシーで10分
- 阿蘇くまもと空港/空港バスで「熊本桜町バスターミナル」下車、歩いて15分、またはバスターミナルで熊本城周遊バスに乗り換え、「熊本城・二の丸駐車場」下車、歩いて3分
- 駐車場/二の丸駐車場[有料]、三の丸駐車場[有料]
- ※城彩苑と二の丸駐車場の間を無料シャトルバスが運行しています(15~20分おき)

同時開催展覧会

特別展「エビハラがいた時代:1945-1976」

○会期:2022年2月25日(金)~3月30日(水) ○会場:本館第1展示室

「春を寿ぐーひとあし早い春を美術館で感じてみませんか?ー」

○会期:2022年1月8日(土)~3月13日(日) ○会場:本館第2展示室